

鎌倉ごみ減量通信



平成27年3月に、今泉クリーンセンターの焼却を停止します。

ごみを減らして、
焼却ごみを3万トン以下に！

ごみ削減の緊急対策が必要です

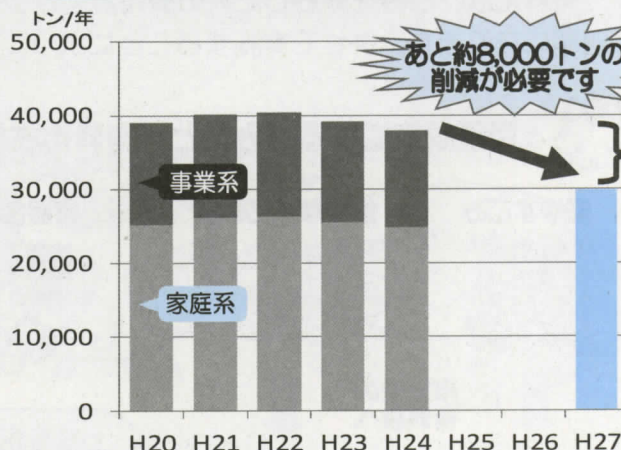
鎌倉市には、2か所の焼却施設があり、年間焼却量は約3万8,000トンです。

名越クリーンセンターは昭和57年2月から、今泉クリーンセンターは昭和48年5月から、稼働しています。

今泉クリーンセンターは、施設の老朽化と地域の方々とのお約束により、平成27年3月に焼却を停止します。

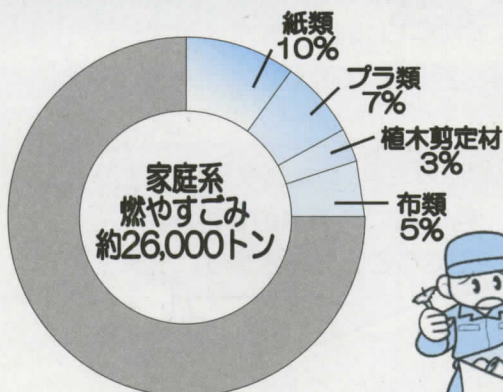
このままでは、今泉クリーンセンター焼却停止後も焼却が可能な約3万トンを超える約8,000トンの燃やすごみがあふれることになってしまいます。

市のごみ焼却量の推移と目標



分別のご協力をお願いします

燃やすごみの中の資源物の割合



※家庭系ごみ質組成調査報告書
(平成24年1月より)



ペットボトルや紙パックが混入したごみ



紙類が大量に混入したごみ



分別にご協力ありがとうございます。
それでも、燃やすごみの中に、資源が
まだ4分の1ほど、まざっています！
引きつづき、ご協力をお願いします。



ごみが削減できなかったら、どうなるの？

自治体ごとにごみを処理することが原則ですが、市外の自治体などにお金を払って、ごみ処理をお願いすることになってしまいます。他の自治体に迷惑をかけてしまうこと、さらには市の無駄な出費が増えてしまうことから、早急にごみを減らさなくてはなりません。